

## 災害時の電気の確保

# ガソリンもLPガスも使えるハイブリッド式 ポータブル発電機でBCP対策

### このようなお悩みは、ありませんか？

- ✓ 最近災害が多いので、今のうちに非常用電源を確保しておきたい
- ✓ 停電時でも運転し続けられないといけない設備がある…
- ✓ できるだけ費用を抑えて、非常時の電源を確保したい…
- ✓ 災害に強いLPガスタイプの発電機の導入を考えている…
- ✓ 持ち運びできるタイプの小型発電機でいいものを探している…

## ポータブル小型ハイブリッド発電機があります！



ポータブル小型ハイブリッド発電機はガソリンとLPガスの両方を燃料として利用できる発電機。普段は、ガソリン燃料で利用し、災害時など緊急時には、LPガスでも発電できる。一つの燃料に頼らないため、災害時に発電機を使用できる可能性が高い。持ち運びがしやすいポータブルタイプなので、非常時の持ち運びも容易にできます。

ガソリン・LPガスが使えるハイブリッド！

2つの燃料で災害時の利便性アップ！

持ち運びがしやすいポータブル式！



# 災害時に備えるBCP対策 非常用小型ハイブリッド発電機で電気の確保

使い方は  
カンタン!

『START』でエンジンを起動し、安定後『AC』を押すだけで電気を供給できます!



定格電圧：  
交流100/200V  
※同時出力可能  
定格出力：6.0 kVA  
インバーター搭載  
騒音：70dBA  
※騒々しい事務所の中

100V-15A-2個口 コンセント：1個 100V-30A-1個口 コンセント：1個  
200V-30A-1個口 コンセント：1個 100/200V-30A-1個口 コンセント：1個 ※単相三線式  
運転可能時間( 定格1/4負荷時 )：LPガス (8kgボンベ)：約8時間 (50kgボンベ)：約46時間  
ガソリン (満タン時)：約10時間

## 非常用ハイブリッド発電機の導入事例のご紹介

### 導入事例① 大手自動車部品工場

非常用電源として、蓄電池を導入していました。しかし、東日本大震災の教訓から**長時間の停電を想定した場合、蓄電池のみでは対応できない**ため、**さらなるバックアップとして発電機を導入**して頂きました。停電時のリスク減になり、現場からも好評です。



### 導入事例② 金属加工工場

データセンターの役割がある**サーバーのバックアップ電源**として導入して頂きました。今まで電力供給は安定しており、非常用発電設備はあまり必要とは考えていませんでしたが、台風や地震といった**自然災害を想定しての導入**となりました。



**ポータブル小型ハイブリッド発電機  
活用ハンドブックを先着5名様に無料進呈!**



#### ◆◆◆ お客様お問い合わせ記入欄 ◆◆◆

今回の記事内容に関しまして、ご質問・ご不明な点などございましたら下記ご記入の上、FAXして頂くか、電話にてお問い合わせ下さい。

FAXでお問い合わせください!

- ハイブリッド発電機の活用ハンドブックを希望する  
 非常用発電機の導入について相談したい

お名前  
.....  
貴社名  
.....  
ご住所 〒  
.....  
電話番号  
.....

〒444-0042 愛知県岡崎市六地藏町1-4

FAX:0564-23-9221

HP: <http://www.okazakikouzai.com>

TEL:0564-21-9221

担当: 中山

